

SDGs ACTIVITIES



FC岐阜のSDGsへの取り組み

FC岐阜はこれまでスポーツの持つ価値を通じて、様々な地域貢献活動や社会課題改善につながる活動を、年間600回以上（2019年実績）おこなってきました。

クラブでは今までの取組んできた活動を大切にしながらも、新たにSDGsの理念に沿った取組みを積極的におこない、より良い地域社会になるお手伝いをさせていただきます。

1社ではできないことも、お互いが連携することで活動の幅は大きく広がります。

FC岐阜と共にSDGs活動をおこないませんか。



SDGsの達成に向けてスポンサーと共に様々な取り組みを実施しています



障がい者サッカーチューン



SDGsにつながる紙バナナペーパーの販売と名刺づくり体験実施

FC岐阜が優先的に取り組むSDGsと活動



目標1「貧困をなくそう」への取り組み

献血活動への呼びかけ

各種募金活動への呼びかけ

目標2「飢餓をゼロに」への取り組み

農業体験（どろんこサッカー・稻刈り）

目標3「すべての人に健康と福祉を」への取り組み

特別支援学校サッカー教室

老人ホーム等での体操教室

障がい者就労支援活動

スポーツ教室開催（ヨガ、ウォーキングなど）

スポーツクラブ活動（フットゴルフ、サイクリングなど）

電動車いすサッカー交流会

目標4「質の高い教育をみんなに」への取り組み

サッカースクール

職業講話・職場体験・インターンシップ

児童養護施設訪問

大学連携

ボランティア活動

県内各地でサッカー・体操教室

目標5「ジェンダー平等を実現しよう」への取り組み

女子サッカー教室の開催

サンクスマッチ開催

ビジネス交流パーティー

スポンサーサッカー教室

従業員向け体操教室

社内イベントの業務委託

目標11「住み続けられるまちづくりを」への取り組み

ホームタウン活動による地域活性（スポーツ教室・イベント）

スポンサー企業活性化による雇用創出

ホームタウン応援大使活動（観光PR等）

東海シャレン事業（防災推進事業）

文化財保護活動

目標14「海の豊かさを守ろう」への取り組み

目標15「陸の豊かさも守ろう」への取り組み

長良川クリーンキャンペーン

郡上割りばし活動

ECO・サボ活動（古紙回収）

SDGsは国際社会共通の目標

SDGsとは2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標のことです。誰一人取り残さないという理念のもと、2030年を達成期限とする17のゴール、そしてそれらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。SDGsに取り組むことで、地球環境が守られ、住みやすい世界が構築されて、私たちの身の回りの生活も豊かになっていきます。

SDGs ACTIVITIES

夢パスパートナー

FC岐阜が掲げるクラブ理念「子どもたちに夢を！！」を具現化した「夢パス」のパートナーを募集いたします。夢パスとは、小学生以下のお子さまがFC岐阜のホームゲームを全試合無料観戦（※）できる夢のパスポートです。2022シーズンは、夢パスを5,600枚発行し、多くの笑顔がスタジアムで生まれました。

ご協賛いただきますと、貴社のロゴを夢パス、告知チラシ（約13万7千部配布）、夢パスブースに掲載いたします。



子どもたちの夢を応援する夢パスパートナー

夢パスパートナー

（2015～2022年累計）
¥1,650,000 税込

累計 45,480人

※ バックホーム自由席またはホームゴール裏自由席でのご観戦となります。



スタジアムを子どもたちの笑顔でいっぱいにしたい！